

令和 4年度予算見積調書

課室名：水環境課
 担当名：浄化槽・豊かな川づくり担当
 内線：3083 (単位：千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業		
B22	SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト事業費		一般会計	総務費	環境費	公害対策費	ふるさとの川再生戦略推進費		
事業期間	令和 3年度～ 令和 8年度	根拠法令	環境基本法、水質汚濁防止法、水循環基本法			針路	10 豊かな自然と共生する社会の実現	SDGsゴール	6, 14, 15, 17
					分野施策	1002 恵み豊かな川との共生	SDGsターゲット	6-3, 6-6, 6-b, 14-1	
1 事業概要			5 事業説明						
<p>川がもたらす豊かな恵みを持続可能な形で利用していくためには、川の保全や共生の取組を、官・民・地域社会のパートナーシップにより進めていく必要がある。</p> <p>取組への企業や県民の参画と、地域活動団体（川の国応援団）の育成及び交流促進も含めたパートナーシップを構築するため「SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト」を推進し、SDGsの実現を目指す。</p> <p>(1) リバサポPJの活性化による川との共生の取組の推進 4,500千円 (2) 協議会運営費 537千円 (3) プロジェクト事業推進費 10,108千円 (4) 団体支援交流促進費 6,439千円</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア リバサポPJの活性化による川との共生の取組推進 犬好きを川好きにするためのフォトコンテスト、自転車好きを川好きにするための川の走破キャンペーン、優れた取組の表彰 4,500千円</p> <p>イ 協議会運営費 プロジェクト協議会開催、生活排水対策推進協議会（6流域） 537千円</p> <p>ウ プロジェクト事業推進費 ポータルサイト運営、SNSでの情報発信、マッチングコーディネーター 10,108千円</p> <p>エ 団体支援交流促進費 活動資材提供・貸出し（通年）、全体交流会（2月）、環境管理事務所管内会議、流域会議（通年）、川ガキ養成（通年）、川の国応援団PR（通年） 6,439千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア リバサポPJの活性化による川との共生の取組の推進</p> <p>(ア) 犬好きを川好きにするフォトコンテストの実施や散歩中のゴミ拾いの促進、参加促進等のための手引き作成</p> <p>(イ) 自転車好きを川好きにするための川の走破証明書キャンペーンの実施や川辺のゴミ拾いライドの推進、参加促進等のための手引き（ライドマップ）作成</p> <p>(ウ) 優れた取組の表彰の実施</p> <p>イ プロジェクト協議会の開催 SAITAMAリバーサポーターズプロジェクト協議会、生活排水対策重点地域における協議会を運営する。</p> <p>ウ プロジェクト事業の推進</p> <p>(ア) 企業同士又は企業と団体のマッチングによる川の保全及びび利活用の促進、企業・団体の交流促進</p> <p>(イ) 個人サポーター（SNS登録者）獲得のためのキャンペーン実施、河川清掃活動の協力者募集や情報発信</p> <p>エ 地域活動団体の支援と交流促進</p> <p>(ア) 活動資材の使い方講習、SNS講習、河川パトロール、災害ボランティア等の実技講習の実施</p> <p>(イ) 団体や学生などが活動発表や交流促進する「川の再生交流会」の開催、団体活動のチラシや動画によるPR</p> <p>(ウ) サポートデスクの充実、拡大、川遊びやカヤック体験、生き物調査など川ガキ養成の支援</p> <p>ウの事業を効果的に実施するため、コーディネーターの設置及びポータルサイトの運営・SNSでの情報発信等について、民間からの公募プロポーザルによる企画提案を受け、実施する。</p> <p>(3) 事業効果 埼玉の豊かな川を育む自発的な活動が、県民・企業・団体の連携のもとで多数実施され、持続可能な活動を支援するしくみの構築が図られる。</p>						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3.0人=28,500千円									
			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比	
予算額	21,584						21,584	153	
決定額	21,584						21,584		
前年額	21,431						21,431		